報道関係者各位

PRESS RELEASE
2026-11-11
レバテック株式会社

AI時代でも新卒採用は縮小せず、28卒のITエンジニア採用数は9割超が「維持・拡大」へ

ITエンジニアの新卒採用実態調査



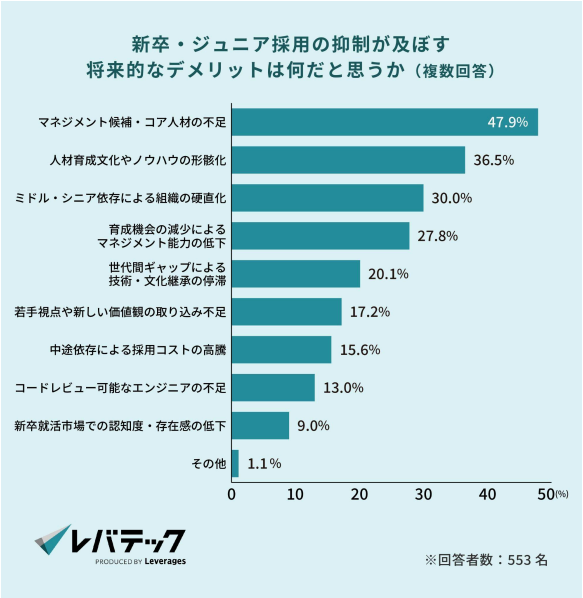
IT業界に特化した人材・コンサルティング事業を展開するレバテック株式会社(https://levtech.jp/)は、ITエンジニア採用を実施している企業の担当者553名に対して、生成AI普及に伴うITエンジニア新卒採用市場の実態調査を実施しました。

＜調査サマリー＞
1. 2社に1社が新卒・若手抑制による「将来のマネジメント候補・コア人材不足」を懸念
2. AI時代でも新卒採用は縮小せず、27年卒・28年卒ともに「維持・拡大」が9割超
3. 28卒採用数を増やすと答えた企業、半数以上で「提示年収の引き上げ」を実施

1. 2社に1社が新卒・若手抑制による「将来のマネジメント候補・コア人材不足」を懸念

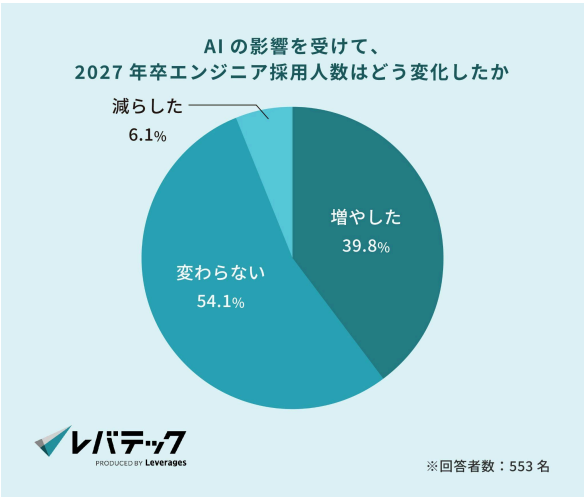
AI活用による生産性向上や即戦力重視の採用が進む中、新卒・ジュニア層採用抑制による将来的なデメリットを聞いたところ、「マネジメント候補・コア人材の不足（47.9%）」が最多となりました。
次いで、「人材育成文化やノウハウの形骸化（36.5%）」「ミドル・シニア依存による組織の硬直化（30.0%）」と続いています。

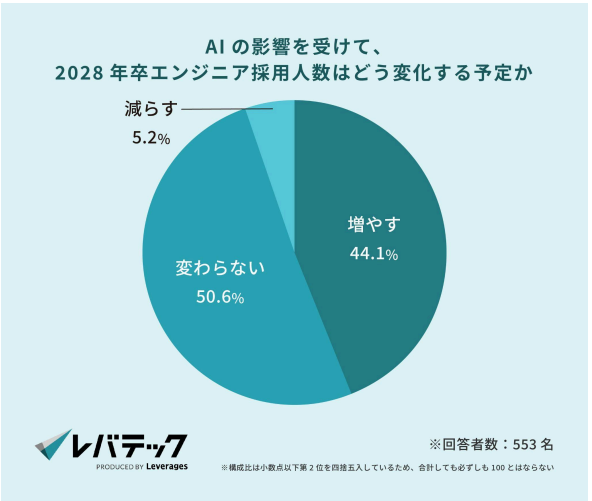
目先の即戦力確保だけでなく、将来の組織を担う人材の育成や、社内に蓄積されてきた育成ノウハウの維持を懸念する企業も多く、若手人材の採用・育成を中長期的な組織づくりの観点から捉える必要性が高まっていることがうかがえます。

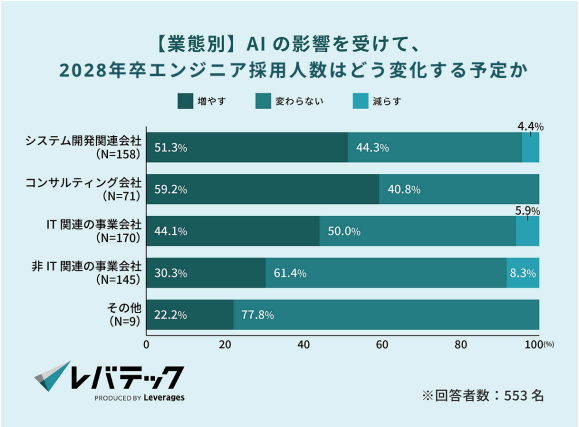


2. AI時代でも新卒採用は縮小せず、27年卒・28年卒ともに「維持・拡大」が9割超

今後の新卒採用方針については、2027年卒で「増やした（39.8%）」、2028年卒で「増やす（44.1%）」と回答する企業がどちらも約4割となりました。「変わらない」も含めると、2026年卒と同等以上の採用数を想定している企業は9割を超える結果となっています。
将来中核を担う人材の育成を視野に入れ、AI時代においても新卒採用を継続または拡大する企業が多いことが分かりました。

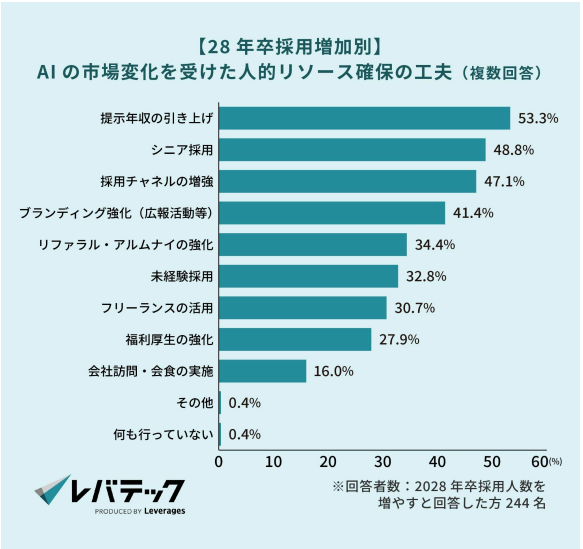






3. 28卒採用数を増やすと答えた企業、半数以上で「提示年収の引き上げ」を実施

28年卒の新卒採用数を「増やす」と答えた企業に対し、新卒採用に限らず会社として人的リソース確保のために行っていることを聞いたところ、半数以上の企業が「提示年収の引き上げ（53.3%）」を行っていると回答しました。次いで、「シニア採用（48.8%）」「採用チャネルの増強（47.1%）」と続きます。
各社で即戦力人材の確保が急務とされる中、目の前の条件面の引き上げだけではなく、採用ターゲットの見直しやブランディングなど中長期的な施策を並行して行っていることが分かりました。



〈レバテック株式会社　代表執行役社長　泉澤 匡寛のコメント〉

AIの影響により新卒採用数縮小の動きも見られる中、今回の調査では、新卒ITエンジニアの採用については27卒・28卒ともに採用数を増やす企業が約4割に上りました。現状維持と回答した企業も5割を超えるなど、減少傾向は見られない結果となりました。

その背景には、AI活用の進展や即戦力人材を重視する採用方針によって若手採用を抑制することが、中長期的には「将来のマネジメント候補の不足」や「社内における人材育成文化の形骸化」といった組織課題につながる可能性を、企業が認識していることがうかがえます。

ITエンジニアに求められる要件が高度化・複雑化し、採用難易度が高まる中、新卒ITエンジニアの採用・育成は、企業の中長期的な成長を支える人的リソースを確保するための重要な一手だといえるでしょう。

AIによって一人ひとりの生産性が高まったとしても、組織そのものを持続的に成長させるためには、次の世代を担う人材を採用し育成していくことが欠かせません。AIによる生産性向上と、人材への継続的な投資を両立させることが、これからの企業成長においてより重要になっていくと考えています。

◆泉澤 匡寛・プロフィール



2017年、レバレジーズ株式会社に入社。新規事業の責任者として、IT特化型就職支援サービス「レバテックルーキー」や、複数サービスを立ち上げ、事業の基盤を築く。
2021年、レバテック ITリクルーティング事業部部長に就任し、事業戦略の立案、採用、業務最適化を推進し、複数ブランドの成長を多角的に牽引。2023年4月にレバテック執行役員に就任し、2025年4月1日付で執行役社長に就任。

＜調査概要＞
調査年月：2026年7月14日～22日
調査方法：インターネット調査
調査主体：レバテック株式会社
実査委託先：外部調査会社
有効回答数：553名
調査対象：IT/システム担当者の採用・人的リソース調達に関わっている方

レバテック株式会社（https://levtech.co.jp/）
レバテック株式会社は、「日本を、IT先進国に。」というビジョンを掲げ、IT人材の仕事探し・採用支援を行うHR事業に加え、企業のDX推進・内製化支援を行う事業を多角的に展開。
企業と個人の両面から課題解決を行い、日本の経済成長を牽引することを目指しています。

▽「レバテックフリーランス」フリーランスエンジニア専門エージェント
https://freelance.levtech.jp/
▽「レバテッククリエイター」フリーランスクリエイター専門エージェント
https://creator.levtech.jp/
▽「レバテックダイレクト」ITエンジニア・クリエイター専門求人サイト
https://levtech-direct.jp/
▽「レバテックキャリア」エンジニア/クリエイター専門の転職支援
https://career.levtech.jp/
▽「レバテックルーキー」エンシ゛ニアに特化した新卒向け就職支援エージェント
https://rookie.levtech.jp/



レバレジーズ株式会社（ https://leverages.jp/ ）
本店所在地 ： 東京都渋谷区渋谷二丁目24番12号　渋谷スクランブルスクエア24階 /25階
代表取締役: 岩槻　知秀
資本金　　：5,000万円
設立　　：2005年4月
事業内容　:IT、医療・ヘルスケア領域をはじめとした人材事業、SaaS事業、M&Aコンサルティング事業 など

「社会課題の解決」を軸に、IT、医療・ヘルスケア領域をはじめとした人材事業・SaaS事業、M&Aコンサルティング事業など、国や業界をまたいだ様々な領域でサービスを展開。2005年に創業以来、黒字経営を継続し2025年度は年商1700億（会計基準変更後）を突破しました。業界を絞らないポートフォリオ経営と、各分野のスペシャリストが集うインハウスの組織体制で、時代を代表するグローバル企業を目指します。

本リリースに関する報道関係のお問い合わせ
レバレジーズ株式会社　広報部
TEL：03-5774-2900　MAIL：pr@leverages.jp